2026 年 4 月 1 日

学校法人　大原学園

大原ビジネス公務員専門学校津田沼校

大原ビジネス公務員専門学校津田沼校　情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原ビジネス公務員専門学校津田沼校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】学校法人　大原学園　　理事長　中本毎彦

【学校名称】大原ビジネス公務員専門学校津田沼校　　校長　　青島徹

【所 在 地】① 学園本部 〒101-0065 東京都千代田区西神田 1 丁目 1 番 3 号 TEL 03-6261-7717

② 学校　　〒275-0026 千葉県習志野市谷津 7 丁目 10 番 5 号 TEL 047-472-7001

【創　　立】1957 年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979 年に学校法人大原学園を設立

【設置校等】教職員総数 1,622 名(2025 年 4 月 1 日現在)

①専門学校　グループ校総数 125 校

・大原学園設置校 98 校

・大原グループ研修所 2 ヶ所（大原菅平ビガークラブ、大原富士宮ビガークラブ）

②大原大学院大学

③東京経営大学

④大原学園 美空高等学校

⑤日本語学校（函館、東京、横浜、金沢、大阪、福岡、北九州）

⑥府中ひばり幼稚園

(2) 教育方針「専門課程(高卒・短大卒・四大卒対象)」

■教育信条

将来の社会発展のために、学習意欲がある全ての世代の方に学修機会を提供し、将来の社会発展・平和に寄与できる人材を育成します。

■目的

教育基本法および学校教育法にもとづき、簿記ならびに税務に関する教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することを目的としています。

■カリキュラムポリシー

次に掲げるカリキュラムポリシーに基づき、社会に貢献できる人材を育成します。

①多様なメディアを活用した講義・演習・実習により、専門的な知識やスキルを身につけるための教育課程を編成する

②教育課程の編成においては、基礎力から応用・発展する力へ、段階的に成長できるよう履修科目を配置する

③専門的な知識やスキルだけでなく、マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を育む

2. 各学科の教育

(1) 定員

昼夜別	課程名	学科名	修業年限	入学定員	総定員
昼	商業実務専門課程	経理本科	２年	４０名	８０名
	文化教養専門課程	法律行政科	２年	８０名	１６０名
			１年	４０名	４０名
	合　計			１６０名	２８０名

(2) 受入方針（アドミッションポリシー）

次に掲げるアドミッションポリシーに基づき、本学での成長を志す人を求めます。

①大原学園が設置する学校・学科で夢や目標を叶えたいという意欲があり、真摯な姿勢で学習に取り組むことが見込める

②各学科の履修に必要な基礎学力を身につけている

③これまでの学校生活・社会生活の中で、基本的な生活態度やコミュニケーション力を身につけ、協調性を持ち自主的に成長しようという意欲がある

■入学資格

本校の入学資格は、次のとおりとする。

・高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
・通常の課程による１２年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
・外国において学校教育における１２年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
・修業年限が３年以上の専修学校の高等課程を修了した者
・文部科学大臣の指定した者
・高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
・その他、高等学校を卒業した者と同等以上に学力があると認められた者

■入学時期

本校の入学時期は、毎年４月とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続は、次のとおりとする。

・本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書、その他の書類に必要事項を記載し、入学選考料を添えて指定期日までに出願しなければならない。
・上記の手続を終了した者に対して書類選考又は必要に応じて試験を行い、入学者を決定する。

・本校に入学を許可された者は、入学許可の日から所定の日までに定められた入学金を添え手続きをとらなければならない。

(3) 進級の認定

進級の認定は、各学科の各学年において定める単位の取得状況及び出席状況等の学習姿勢も考慮の上、進級判定委員会にて審査を行う。

(4) 卒業の認定（ディプロマポリシー）

卒業の認定は、規定する修業年限以上在学して、下記に定めるところにより授業科目および単位数を修得し、卒業審査に合格した者について、校長が行う。

①在学期間を通して、出席状況や学習態度が良好で、真摯に取り組んだことが認められる。

②大原学園が教育課程ごとに規定する必要な時間を履修し、専門的な知識やスキルを身につけていると認められる。

③マナーやコミュニケーションなど、社会人としての基礎力を身につけており、社会への貢献が期待できる。

■単位

・経理本科２年制　　６２単位

・法律行政科２年制　　６２単位

・法律行政科１年制　　３１単位

(5) 称号の付与

以下の学科を卒業した者には、「専門士」の称号を付与する。

・商業実務専門課程経理本科（２年制）

・文化教養専門課程法律行政科（２年制）

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

①経理本科

会計系試験　　：日商簿記検定、全経簿記上級検定、税理士試験など

ビジネス系試験：日商簿記検定、MOS、ファイナンシャル・プランニング技能検定など

②法律行政科

各種公務員採用試験

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績(2025 年度学園実績)

①総合ビジネス学科

会計系試験　　：税理士試験 5 科目合格者 11 名

税理士試験科目別のべ合格者 570 名

（簿記論 203 名、財務諸表論 293 名、法人税法 30 名、相続税法 20 名、消費税法 20 名、固定資産税 3 名、事業税 1 名）

ビジネス系試験：日商簿記検定 1 級 180 名、日商簿記検定 2 級 1,347 名

全経簿記上級検定 73 名、MOS 1,961 名(のべ)
ファイナンシャル・プランニング技能検定 3 級 367 名、2 級 33 名

②法律行政科

公務員試験：一次・筆記試験延べ合格者　15,747 名

【試験区分別】

国家（大卒程度）・地方上級・地方中級等　1,204 名
国家（高卒程度）・地方初級等　14,543 名

【職種別】

国家公務員事務職等　2,650 名
都道府県庁事務職等　1,279 名
市役所・区役所事務職等　2,821 名
公安系職種　8,997 名

(8) 卒業生の進路（2025 年度卒業生学園実績：2026 年 3 月 31 日現在）

①民間企業

■全国専門課程就職率　99.7%(就職希望者 5,020 名中 5,009 名)
■求人企業数（全国）　10,903 社
■主な就職先（津田沼校）

㈱エイシン、西尾レントオール㈱東京支店、日本ハウズイング㈱、日本フードパッカー㈱
㈱ビックカメラ、㈱不二家、芙蓉アウトソーシング＆コンサルティング㈱、
㈱京王アカウンティング、㈱綜合キャリアオプション、東海交通機械㈱、㈱ヤマザキ物流

②公務員（行政機関・公安）

■全国専門課程公務員試験１次・筆記試験合格率　98.7%（受験者 3,660 名中 3,614 名）
■首都圏・東北専門課程公務員試験１次・筆記試験合格率 98.7%（受験者 1,743 名中 1,721 名）
■北海道専門課程公務員試験１次・筆記試験合格率 98.9%（受験者 183 名中 181 名）
■関西専門課程公務員試験１次・筆記試験合格率 99.1%（受験者 445 名中 441 名）
■中国専門課程公務員試験１次・筆記試験合格率 99.1%（受験者 121 名中 120 名）
■北陸専門課程公務員試験１次・筆記試験合格率 100%（受験者 79 名中 79 名）
■九州専門課程公務員試験１次・筆記試験合格率 96.7%（受験者 216 名中 209 名）
■主な就職先（津田沼校）

経済産業省、国土交通省、東京国税局、出入国在留管理局、科学技術・学術政策研究所、
千葉県行政事務、千葉県学校事務、練馬区役所、鎌ヶ谷市行政事務、白井市行政事務、
香取市行政事務、自衛隊、海上保安庁、入国警備官、警視庁、千葉県警察、大阪府警察、
東京消防庁、船橋市消防局、鎌ケ谷市消防本部、佐倉市八街市酒々井町消防組合、
足柄郡箱根町消防本部

3. 教職員

(1) 教職員数

本校に次の教職員を置く。

・校　　長　　１名
・副 校 長　　１名
・教　　員　　９名以上（うち、基幹教員５名以上）
・事務職員　　１名以上
・学 校 医　　１名以上

(2) 教職員の専門性

① 保有資格等：日商簿記１級、日商簿記２級または販売、営業、経営企画、マーケティング等の実務経験３年以上。

② 教員研修　：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ｱ) 専門知識：マーケティング、プログラミング、会計知識

(ｲ) 指導力　：講義力研修、指導力研修

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では、学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

① 入学時：就職ガイダンス(将来の目標確認)
② １年生４月～7 月：就職の心構え、自己分析、SPI3－P 性格適性テスト
③ １年生８月～12 月：自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研究・企業研究、SPI2 対策テスト
④ １年生１月～3 月：学内企業セミナー、業界研究・企業研究
⑤ ２年生４月～8 月：学生個人の特性を考慮した就職求人紹介
⑥ ２年生９月～3 月：入社準備教育

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	連携企業
マーケティング概論	経理本科	2	イオンリテール株式会社
卒業研究・発表	経理本科	2	イオンリテール株式会社
職業実務Ⅱ	法律行政科	2	千葉県警察本部
行政研究	法律行政科	2	防衛省自衛隊千葉地方協力本部

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

企業等と連携した支援	担任による就職支援
スーツセミナー	自己分析面談、自己 PR 作成支援
学内企業セミナー	求人紹介
大原専用説明会・採用試験	志望企業研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

4 月・・・入学式
5 月～11 月・・・ビガー研修（1 年生対象）
10 月・・・スポーツフェスティバル
12 月・・・海外研修・語学研修
2 月・・・スキー＆スノボツアー
3 月・・・卒業式、卒業記念パーティー(卒業生対象)

(2) 課外活動

① 地域貢献

各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも努めています。

(2) 就職教育

学生一人ひとりのキャリアプランに沿った就職の実現をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

入学金：200,000 円（入学金は、入学手続き時に１年次前期分学費と合わせて納入して頂きます）　（単位：円）

系統・コース	納入時期 / 費目	１年次			２年次			総合計
		前期	後期	１年次合計	前期	後期	２年次合計	２年間合計
		入学手続き時	2026年8月31日		2027年2月28日	2027年8月31日		
■ビジネス系 ■公務員系	授　業　料	340,000	340,000	680,000	340,000	340,000	680,000	1,360,000
	教　材　費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維　持　費	70,000	70,000	140,000	70,000	70,000	140,000	280,000
	実習･演習費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	400,000
	計	550,000	550,000	1,100,000	550,000	550,000	1,100,000	2,200,000
■公務員系（1年制）	授　業　料	340,000	340,000	680,000				
	教　材　費	40,000	40,000	80,000				
	維　持　費	70,000	70,000	140,000				
	実習･演習費	100,000	100,000	200,000				
	計	550,000	550,000	1,100,000				

※1 上記学費以外に、資格試験の受験料（試験ごとに 1,000 円～30,000 円程度）、電卓検定対策用教材（6,000 円程度）、学外研修費（25,000 円程度）、健康診断料（就職活動学年 3,000 円程度、その他学年 2,000 円程度）就職関連諸費〈外部適性検査〉（5,000 円程度）、卒業諸費（30,000 円程度）は、その都度実費をご負担頂きます。

※2 大原学園では、ICT 教育を推進しております。デジタル教材の活用、および学習効率の向上、IT 活用能力の育成のため、各自タブレット端末のご準備をお願いしております。

(2) 奨学金、授業減免等

① 高等教育の修学支援新制度

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免＋給付型奨学金）は、住民税非課税世帯及びこれに準ずる世帯を対象とした国の支援制度です。住民税は、前年所得をもとに算定されますが、予期できない事由により家計が急変し、収入状況が住民税に反映される前に緊急に支援が必要となる場合、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認できれば、支援の対象となります。詳しいご紹介については HP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/study-support/

② 試験による特待生制度

大原独自の特待生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介についてはHP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shiken/

③ 資格・クラブ活動による特待生制度

大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除する制度です。詳しいご紹介についてはHP で公開しております。

https://www.o-hara.ac.jp/senmon/tuition-support/shikaku/

※上記②試験による特待生制度と③資格・クラブ活動による特待生制度の免除額を合算することはできませんので、予めご了承ください。

④ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳細は、03－3237－8711 までお問い合わせ下さい。

⑤ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っています。詳細は、043-290-0008 までお問い合わせ下さい。

8. 学校の財務

HP で公開しております。　https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

9. 学校評価

HP で公開しております。　https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

＜問合せ先＞

学校法人大原学園　大原ビジネス公務員専門学校津田沼校

〒275-0026　千葉県習志野市谷津７丁目１０番５号　TEL 047-472-7001